

## 大田市場でJA邑楽館林産の白菜「<sup>むらびじん</sup>邑美人」を試食宣伝！

現在、本県産白菜の出荷最盛期を迎えていることから、東京大田市場の東京荏原青果(株)では、主産地であるJA邑楽館林等による「邑美人」白菜の試食宣伝会が開催され、早朝の活気づく買参人へ向けてPRが行われました。

### JA邑楽館林産「邑美人」白菜試食宣伝会

- 日時/1月19日(金) 6:30~
- 場所/東京都中央卸売市場大田市場 東京荏原青果(株)卸売場
- 主催/JA邑楽館林、JA全農ぐんま、東京荏原青果(株)
- 内容/JA邑楽館林産「邑美人」白菜を使ったスープの試食提供による「邑美人」白菜の宣伝

### 寒い冬の朝に温かい白菜のスープが好評！多くの方が白菜のおいしさを堪能

今回白菜の試食提供で用意されたのは、「邑美人」白菜と本県産もやしを使ったスープで、さらに味付けにはJA邑楽館林と地元の老舗正田醤油(株)、そして学校法人食糧学院によるコラボ開発商品「鍋っ娘(旨み醤油)」が使われ、オールぐんま産食材による白菜PRが行われました。

冷え込みが一段と厳しくなった早朝の大田市場の卸売場では、冬の野菜を代表する白菜の温かくておいしいスープが大変好評で、用意された約250食分がわずか15分で終了する盛況ぶりとなりました。



試食宣伝会場の様子

### 地域ブランド白菜などで全国3位の出荷量！ 小売価格は今後もしばらく高値が続く見込み

本県産白菜は、標高差を生かした長期にわたる出荷を行っており、出荷量は22,300tで全国3位(28年産、農水省)となっており、なかでも高崎市群馬地域の「国府白菜」やJA邑楽館林の「邑美人」などは地域ブランドとしても名が通っています。

さらに、東京都中央卸売市場においても茨城県、長野県について第3位の占有率(29年入荷量)を誇っており、ほぼ周年にわたって入荷しています。

今冬の最盛期に向けては、10月の台風や長雨が生育に影響を与えており、現在でも小玉傾向が見られることから、前年と同様に入荷量が少ない状況が今後も見込まれています。市場相場は落ち着きが見られますが、末端の価格高騰は今後もしばらく続くと予想がされています。



白菜ともやしのスープと「鍋っ娘」(右)

### 東京都中央卸売市場における白菜の入荷状況と産地別占有率(平成29年)

